

市教研 道徳部会 10月例会

道徳指導案

研究主題

心豊かで道徳的実践力のある児童生徒の育成

日 時 平成26年10月21日(火)
14:00~14:50

場 所 【授業展開】2年C組教室
【協議会】被服室

主 題 名 理想の実現

内容項目 1-(4)

資 料 名 『その手に1本の苗木を—マータイさんのものがたり』改作
(クレア・A・ニヴォラ作/柳田邦男訳
評論社の児童図書館・絵本の部屋)

展開学級 2年C組

授 業 者 高野 夏希

千葉市立こてはし台中学校

道徳学習指導案

平成 26 年 10 月 21 日 (火)

展開学級 2 年 C 組

展開場所 2 年 C 組 教室

授業者 高野 夏 希

- 1 主題名 理想の実現 (内容項目 1-(4))
資料名 『その手に1本の苗木を—マータイさんのものがたり』改作
(クレア・A・ニヴォラ作/柳田邦男訳 評論社の児童図書館・絵本の部屋)

2 主題設定の理由

(1) 価値について

いかなる時代に生きてても、人は自己の人生を切り拓いていく積極性と力強さをもつことが大切である。そして、よりよく生きる力は、積極的な生き方を追い求める中で培われるものである。

中学生の時期は、人間としての生き方や社会のしくみなどについての関心が高まってきて、自分の将来に向かって理想を求める傾向が強くなってくる。しかし、その描く理想は必ずしも自分の置かれている現実についての十分な認識に立っているものではなく、自分を過大視したり、安易に現実に妥協したり、集団の中に埋没して主体性を失ったりして、ときには絶望したりすることもある。このような時期に、学ぶことや人間や社会の在り方について、わからないことを謙虚に受け止めて探求し続け、真理や真実を求めつつ、生きることについての意味を見だし、目標をもち、よりよく生きようとする積極的な態度を育てることが重要である。そして、絶えず高い理想を求め、志をもって明るく生き生きと生きることが、人生に意欲をわかせる、自分の生涯を豊かにすることにつながることを生徒自らが自覚できるようにしたいと考え、本主題を設定した。

また、教科との関連から、光村図書国語1年の教科書に読書教材として『江戸からのメッセージ—今に生かしたい江戸の知恵』(杉浦日向子著)が載っている。江戸の暮らしは物を大切にする「もったいない」精神にあふれており、現代では忘れがちな心の豊かさがあつたという話である。そして、この「もったいない」という日本語を世界に広めたとして有名な、ケニアのワンガリ・マータイさんとの関連をもつ授業を展開したいと考えた。マータイさんの行動とその生き方を考えながら、班別の話し合いや意見をまとめることで、共感的な理解を促し、道徳的な価値を生徒一人一人に深く考えさせたい。

(2) 生徒の実態 (男子 16名、女子 14名 合計 30名)

本学級の生徒は明るく活発な生徒が多く、いつも活気にあふれている。この授業を行うにあたり、生徒にアンケート調査を行った。「憧れている人はいますか」という問いには、69%が「いる」と答えている。その多くは、スポーツ選手や芸能人(声優を含む)を挙げているが、親や姉、先生や先輩といった身近な人を挙げた生徒もいた。そして、憧れている人がいる生徒は、将来の夢をも

っている割合が高いこともわかった。また、憧れている人がいないと答えた生徒は、全員将来の夢ははっきりしていない。しかし、「将来の夢をもっていない」と答えた生徒はおらず、少なからず、将来のことを考えているという実態がわかった。生徒たちは、中学2年生という時期から、特別活動や総合的な学習の時間などで、20歳の自分をシミュレーションしたり、自分史を考えたりすることで、将来のことを考えた。そのため、少なくとも将来のことを考えざるを得ない状況にはあるが、その中身は、具体的でなかったり、実現させるために行動しているわけではなかったりという実態がある。そこで、理想を明確にして、たとえ困難な道のりでもそれに向かって努力していく姿勢を学ばせたいと思い、この内容項目での展開を考えた。

あなたは、将来の夢をもっていますか。	14	0	15
あなたには、憧れている人はいますか。	20	4	5

※左から「いる」・「いない」・「わからない」

(3) 資料について

『その手に1本の苗木を—マータイさんのものがたり』は、アフリカの女性として初めてノーベル平和賞を受賞したワンガリ・マータイさんの伝記絵本である。信念をもち活動を続けたマータイさんの生き方を通して、理想の実現という道徳的価値に迫ることができるように、絵本の一部を改作し、読み聞かせる形で行う。ワンガリ・マータイさんは、「もったいない」という日本語を、環境と資源を守る合言葉として世界に広めた人である。2004年には、アフリカの女性として初めてノーベル平和賞を受賞したことも有名である。マータイさんが行った活動は、森の再生を図る「グリーンベルト運動」、政治の民主化、汚職の告発、女性の地位向上、農家の自立支援、健康の増進など、ケニアの人々にとっては切実なことばかりであった。しかし、その活動は政府により、しばしば妨害や弾圧を受けている。それでも、負けることなく活動を続けたマータイさんの生き方から、信念をもって理想の実現を果たそうとする態度を育てることができるのではないかと考えた。

3 本時の指導

(1) 指導計画

	教科との関連	単元 (題材)	主な学習活動
1	国語 (1年)	2 読書と情報 (読書教材) 『江戸からのメッセージ—今に生かしたい江戸の知恵』 杉浦日向子著	『江戸からのメッセージ—今に生かしたい江戸の知恵』を読み、江戸の暮らしを知る。 「もったいない」という考え方が日本にはあり、江戸っ子は物を大切にして暮らしていたことを確認する。

2	社会 (1年)	第1編 世界の様々な地域 第3章 世界の諸地域 3節 アフリカ州	①アフリカ州をながめて ②アフリカの産業と新たな開発 ③アフリカの課題と展望 アフリカにおける歴史と現在の課題などを学ぶ。
3	社会 (2年)	授業の導入での時事問題として扱う	西アフリカでのエボラ出血熱の感染拡大の話から最近のニュースでのアフリカを知る。
4	道徳	『その手に1本の苗木を—マータイさんのものがたり』	ワンガリ・マータイさんの生き方を知り、夢や目標に向かって努力することの大切さに気づく。

(2) ねらい 1 - (4)

様々な困難を乗り越え、信念をもって理想を実現しようとしたマータイさんの生き方を通して、自分自身も目標をもち、充実した生き方を求めようとする態度を育てる。

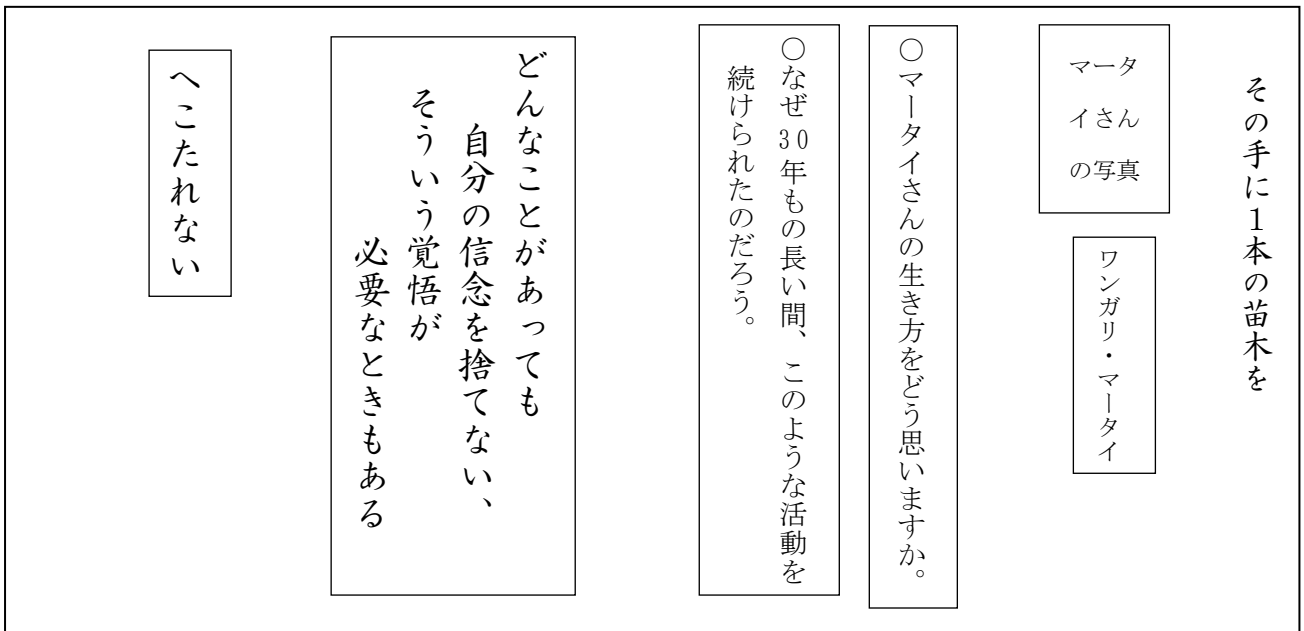
(3) 本時の展開

	学習活動と主な発問 (○)	予想される生徒の反応	指導上の留意点
導入 5分	1. アンケートの結果から思ったことを発表する。 ○あなたにとっての「将来の理想」はどんなことですか。 ○今日は、一人の女性の生き方を通して、自分の生き方を改めて考えてみましょう。	<ul style="list-style-type: none"> ・憧れの人がいる人が多い。 ・半数が将来の夢をもっている。 ・まだわからない。 ・音楽関係の仕事に就きたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アンケートからクラスの傾向を知らせる ・進路学習で行った「20歳の自分」「自分史」を思い出させる。
展開 15分	2. マータイさんの写真を見る。 ○この人を知っていますか。 3. 絵本『その手に1本の苗木を』の読み聞かせを聞く。	<ul style="list-style-type: none"> ・「もったいない」を広めた人 ・知らない ・ケニアの人 	<ul style="list-style-type: none"> ・「もったいない」に関して紹介する。 ・絵や写真が見やすいように、パワーポイントを用いる。

	<p>4. 物語の内容を確認する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ケニアの写真を示しながらマータイさんの活動を知る。 ・グリーンベルト運動のほかに、マータイさんが行った活動を知る。 		<ul style="list-style-type: none"> ・人口の爆発、物価の上昇などのための森林の伐採や商業ベースの農業への切り替えにより、砂漠化が進んだことを確認する。 ・多くの困難に遭遇しながらも、あきらめずに進んできたことを確認する。
<p>20分</p>	<p>5. マータイさんの生き方を考え、発表する。</p> <p>○マータイさんの生き方をどう思いますか。</p> <p>6. マータイさんの生き方について班で考えを聴き合う。</p> <p>○なぜ30年もの長い間このような活動を続けられたのだろうか。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・どんなに辛くてもあきらめなかったところがすごい。 ・どうしてそこまで頑張ることができたのか。 ・自分のできることで環境を変えていく姿がすばらしい。 ・自分が生まれた国を以前のように戻したい、もっとよくしたいという思いがあったから。 ・村の仲間を救いたいという強い思いがあったから。 ・自分の国が好きだったから。 ・ここまでやったのだからいまさら引き下がれないという思いがあったから。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ワークシートを配り、記入させる。 ・ワークシートに記入させる。

	<p>7. 話し合いをして、どう思ったか発表する。</p> <p>○マータイさんにとっての「理想」とはなんだろう。</p> <p>8. マータイさんの言葉を知る。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・どんなことがあっても自分の信念を捨てない、そういう覚悟が必要なときもある。 ・へこたれない 	<ul style="list-style-type: none"> ・国を昔のように自然豊かに戻すこと ・みんなが笑顔で生活できる国をつくること。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聴き合いを通して、理想や夢、目標がかかわっていることに気づかせ、マータイさんの思いについて考えさせたい。 ・言葉を墨書し、提示する。
<p>終末 10 分</p>	<p>9. 今日の学習をとおしての感想を書き、発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・理想を実現するためには、あきらめずにやり遂げることが大切だ。 ・自分の考えをしっかりとめて周りのこともよく見られるようにする。 ・思い描いた理想を、妥協せずに追求することが大切。 ・努力を惜しまずに、最後まであきらめずに突き進むこと。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理想を実現するためにはどうすべきか考えて、思いをまとめる。 ・今回の授業をしっかりと振り返らせる。

(3) 板書計画



【参考文献】

- ・ 道徳教育 2012.11 子どもあこがれの人物＝活用ヒント 36
- ・ 本音・実感の「道徳」塾 偉人伝記の積極的活用（上） 野口芳宏